

(注) 本文書は、印刷物として配布されている「学生募集要項」をインターネットで閲覧できるように暫定的に準備した文書です。正規の「募集要項」「出願書類」などは、本文注意事項に記載されている指示に従い郵送で受け取るか、九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係で6月1日以降に直接受け取って下さい。

2010年5月27日
九州大学大学院数理学研究院
情報化推進委員会

平成23年度
九州大学大学院数理学府修士課程
学生募集要項



(募集)	(ページ)
一般選抜	1 ~ 7
社会人特別選抜	8 ~ 11

(一般選抜)

1. 出 願 資 格

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び平成 23 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び平成 23 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 23 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 23 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は平成 23 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は文部科学大臣が定める日以降に修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 23 年 3 月 31 日までに 22 歳に達したもの
- (10) 前項までの規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者であって、本学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
 - (a) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者
 - (b) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (d) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

2. 募 集 人 員

専 攻	コ ー ス	募 集 人 員
数理学専攻	数理学コース	計 54 名 〔内 MMA コース〕 は 8 名程度
	MMA コース	

数理学研究院教員全員が両コースを担当する。

3. 出願資格の事前審査

「出願資格(8), (9)又は(10)」により出願しようとする者は、修学に必要な基礎的な授業科目の履修の有無その他について、次のとおり出願資格の事前審査を行うので、出願に先立ち下記に掲げる書類を取りそろえ、本学府が定める期間内に本学府長あて願出すること。(郵送の場合は、書留郵便とし、封筒表面に「事前審査申請書在中」と朱書すること。)

(1) 事前審査に必要な書類

(a) 出願資格(8)又は(9)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 学校教育等履歴書(本学府所定の用紙を使用すること。)
- ③ 当該学校等の成績証明書
- ④ 大学を卒業した者と同等以上の学力がある事を証明できる書類(例えば、研究論文、特許公報、英語能力の証明書、各種資格取得証明書、国際的活動経験や実務経験を証明する書類等。)
- ⑤ 志願理由書(本学府所定の用紙を使用し、数理学コースを志望する場合は希望する指導教員名を必ず1名のみ該当欄に記入すること。)
- ⑥ 出願資格事前審査結果通知用封筒(封筒(長形3号)にあて先を明記し、郵便切手80円分を貼っておくこと。)

(b) 出願資格(10)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 推薦書(本学府所定の用紙に所属大学長(学部長)又は指導教員が記入し、発行者が厳封したもの。)
- ③ 成績証明書(2年次後期までの成績が記載されたもので、発行者が厳封したもの。)
- ④ 出願資格事前審査結果通知封筒(封筒(長形3号)にあて先を明記し、郵便切手80円分を貼っておくこと。)

(注) コースについては、4. コースの志望 を参照のこと。

(2) 事前審査受付期間

平成22年6月21日(月)～6月25日(金)まで。各日とも午前9時から午後5時まで。

(郵送の場合も6月25日(金)午後5時までに必着のこと。)

(3) 事前審査の結果通知

平成22年7月5日(月)までに本人に通知する。

4. コースの志望

本学府数理学専攻の入学者選抜は志望コース別に実施する。

数理学コースを志望する学生は、さらに12, 13ページの教員一覧表から希望指導教員を選ぶことで、数理学型もしくは数理科学型入試を受験する。

数理学コース：数学・数理科学の研究と修士論文作成の指導。修了者には、修士(数理学)の学位を授与。

MMAコース：数理的要請を持つ多様な学科からの学生を受け入れ、高い数学的能力を備え広い視野をもった高度職業人の養成。修了者には、修士(技術数理学)の学位を授与。

5. コースの併願

数理学コース、MMAコースのいずれかを第1志望とし、他方を第2志望とすることができる。専願の場合は、願書の第2志望の欄で「4. なし」を選択すること。

6. 願 書 受 理 期 間

平成 22 年 7 月 6 日（火）から同年 7 月 16 日（金）午後 5 時まで。

（郵送の場合も 7 月 16 日（金）午後 5 時までに必着のこと。）

7. 選 抜 方 法

下記 8, 9 のとおり, 学力考査・口頭試問が実施される。その試験会場は学力考査前日に数理学研究教育棟玄関前に掲示する。これらの結果と出身大学長（学部長）が発行する成績証明書により選抜を行う。

8. 学 力 考 査

数理学コース

数学型入試

(1) 基礎科目 I, II の学力考査を 8 月 17 日（火）午前 9 時～12 時に実施する。7 ページの基礎科目 I, II 表を目安として微分積分学, 微分積分学続論と線形代数学, 線形代数学続論に関して出題される。

(2) 専門科目の学力考査を 8 月 17 日（火）午後 1 時～3 時に実施する。7 ページの専門科目の欄を参照すること。

数理科学型入試

基礎科目 I の学力考査を 8 月 17 日（火）午前 9 時～12 時に実施する。7 ページの基礎科目 I 表を目安として微分積分学と線形代数学に関して出題される。

MMAコース

学力考査を 8 月 17 日（火）午前 9 時～11 時 30 分に実施する。7 ページの出題科目の欄を参照すること。

9. 口 頭 試 問

数理学コース

数学型入試

8 月 17 日（火）の基礎科目 I, II, 専門科目に関する学力考査の結果により, 口頭試問の受験資格者を決める。口頭試問の受験資格者は, 受験番号を 8 月 18 日（水）午前 9 時 30 分に数理学研究教育棟玄関前に掲示する。有資格者に対しては, 8 月 18 日（水）午前 10 時から口頭試問を実施する。

数理科学型入試

8 月 17 日（火）午後 3 時から, および 8 月 18 日（水）午前 10 時から, 全ての数理科学型入試受験者に対して口頭試問を実施する。数理科学型入試受験者は, 出願時に提出した口頭試問資料（10. 提出書類(7)参照）に沿って 15 分程度の口頭発表を, 書画カメラ, 黒板, プロジェクターなどを利用して行い, その内容及び関連事項について口頭試問を受ける（電子機器の使用に当たってはトラブルに備えて代替の発表方法も用意しておくこと）。

MMAコース

8 月 17 日（火）午後 1 時から, すべての MMA コース志望者に対し口頭試問を実施する。

10. 提出書類

出願者は次の書類を取りそろえ、願書受理期間内に到着するよう、九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係（〒819-0395 福岡市西区元岡744）あて、書留とし郵送すること。その際、封筒表面に「大学院数理学府修士課程入学願書在中」と朱書すること。また、直接同係に提出してもよい。

- (1) 入学願書・受験票（本学府所定の用紙を使用すること。）
- (2) 出身大学長（学部長）が発行する成績証明書
（注）出願資格(8)又は(9)で出願する者は除く。
- (3) 大学卒業（見込）証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学位授与（見込）証明書
（注）出願資格(8)，(9)又は(10)で出願する者は除く。
- (4) 写真2枚（正面上半身無帽で出願前3か月以内に撮影したものを入学願書・受験票の所定の箇所に貼りつけること。）
- (5) 入学検定料原符（検定料 30,000円）

入学検定料30,000円を次の方法により納付し、入学検定料原符を提出すること。

本要項に綴込の入学検定料振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参すること。

振込を済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち「九州大学」入学検定料振込金受付証明書（C票）を入学検定料原符の裏面の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、表面に、住所・氏名・連絡先を記入し、出願書類と同封すること。記入の際は、「出願書類綴」に綴込の振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の記載例及び入学検定料原符・C票「九州大学」入学検定料振込金受付証明書貼付欄の記載例を参照すること。

- ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込みはできない。

※ATM及びインターネットやゆうちょ銀行の口座間での振込では、出納印のあるC票を得られないため、窓口での振込ができる銀行を利用すること。

- 三井住友銀行本支店にて振込みをする場合の振込手数料は無料となるが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者が負担することになる。
- 振込みは、平成22年6月29日以降とし、「電信扱」に限る。

- (6) 返信用封筒（定形）1枚（郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手80円分（速達を希望する場合は350円分）を貼っておくこと。）

（注）外国人留学生は事前に九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係に問い合わせること。

- (7) 口頭試問資料（数理学型入試で受験する者のみ提出すること。これまでに勉強した数学の中で印象に残っている定理、興味深いと思った理論、セミナーで読んでいる本、大学院に進学できたら研究してみたいことなどの中から一つについて、A4の用紙に自由にまとめること。）

資料の例はホームページ：<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/entryexams/view/7>で見ることができる。

- (8) 住所票 本要項に綴込みの用紙（シール）に志願者の住所（入学願書の記載と同じ）・氏名を記入すること。

11. 合格者発表

8月25日（水）午前9時 数理学研究教育棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人にも通知する。なお、合格・不合格についての電話による問い合わせには一切応じない。

午前11時に13に示す数理学府のホームページでも合格者を発表する。

12. 注 意 事 項

- (1) 募集要項を郵送により請求する場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手 240 円分を貼った角 2 封筒（タテ 33cm×ヨコ 24cm）を同封し九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係（〒819-0395 福岡市西区元岡 744）に申し込むこと。その際、「数理学府修士課程学生募集要項請求」と朱書すること。
- (2) 出願手続後の変更、検定料の払い戻しはできない。
- (3) ① 入学料 282,000 円（予定）
② 授業料 267,900 円〔年額 535,800 円〕（予定）
上記納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用される。

13. 九州大学大学院数理学府のホームページ

<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/>

このページの「受験生の皆様」から「入学・入試案内」をたどると、「大学院数理学府入学案内」が表示される。そこには、過去の入試問題と入手方法、数理科学型入試の口頭試問資料の例等が提示されている。

14. 平成 23 年度九州大学大学院システム生命科学府博士課程入学試験における併願について

九州大学大学院数理学府修士課程数理学コースを受験する者は、システム生命科学府博士課程（専門分野は生命情報科学）を第 2 志望として出願することができる。ただし MMA コースを同時に第 2 志望とすることはできない。

なお、第 2 志望のシステム生命科学府としての考査は、出願者の数理学府修士課程入学試験結果及び入学願書を参考にして面接のみを行う。面接の案内は、受験票配付時に添付する。

面接実施日：平成 22 年 9 月 24 日（金）

面接場所：システム生命科学府講義棟（予定）

問い合わせ先：九州大学大学院システム生命科学府事務室（092-642-4279）

15. MMA コースの特徴

- MMA（Master of Mathematics Administration）は、技術版の MBA として国際的な認知が高い MO T の数学版である。
- MMA コースの目的は、数学が背景にある基礎研究の意義を理解し、研究開発のコーディネーターやマネジメントに大局観と長期的視野をもってあたることができる人材の育成である。
- 学生毎に 1 人のスーパーバイザーを置く。セミナー指導は 4 期にわたって、異なるテーマ・教員で行われる。セミナーでは定期的な成果レポート作成を課し、TA が添削するなどきめ細かい教育を施し、高い数学的能力の獲得と広い視野の涵養を目指す。
- カリキュラム等の詳細は、上記九州大学大学院数理学府のホームページの入学案内のページから参照することができる。

16. 入学試験説明会

- 九州大学会場

6月19日(土) 14:00～16:00

九州大学 伊都キャンパス 数理学研究教育棟 3階大講義室3

- 京都会場

6月26日(土) 14:00～16:00

メルパルク KYOTO 6階会議室3

<http://www.mielparque.jp/kyt/kyt01.html>

- 東京会場

6月27日(日) 14:00～16:00

スター研修センター御茶ノ水 2階マーキュリー

<http://ochanomizu-kc.net/>

- 出願書類における個人情報の保護について

1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。

(1) 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。

(2) 大学の成績証明書を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用する。

2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学における入学者選抜に関する調査研究で利用する。

3. 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係

T E L . 092-802-5786, 5787 (ダイヤルイン)

基礎科目Ⅰ表（数学型入試，数理科学型入試共通）

微分積分学

実数の性質，数列・級数の収束
連続関数の性質
微分の定義，合成関数と逆関数の微分
テイラー展開
定積分と不定積分
広義積分
多変数連続関数
偏微分と全微分
多変数合成関数の微分
多変数関数のテイラー展開と極値問題
多重積分の定義と性質
多重積分の変数変換とその応用
面積，体積等の計算

線形代数学

行列の基本変形と階数
連立一次方程式
線形空間と部分空間
一次独立性と一次従属性
線形空間の次元と基底
内積
線形写像とその行列表現
行列式
固有値と固有ベクトル
正則行列による対角化
実対称行列の対角化とその応用

基礎科目Ⅱ表（数学型入試）

微分積分学統論

陰関数定理
関数列の収束
線積分
面積分
曲面積
グリーンの定理
ストークスの定理

線形代数学統論

抽象線形空間
複素内積空間
ユニタリ行列及び正規行列
ジョルダン標準形

専門科目（数学型入試）

以下の科目の中から通常学部3年前期までに履修すると思われる内容について10問程度出題される。その中から2問を選択し，解答する。

群・環・体，集合と位相，曲線・曲面の幾何，多様体論，位相幾何学（複体とホモロジー），複素関数論，常微分方程式論，測度論・ルベーグ積分論。

MMAコースの出題科目

以下の科目の中から7問程度出題される。その中から3問を選択し，解答する。

微分積分，行列，常微分方程式，確率・統計，留数計算，フーリエ変換・フーリエ級数・ラプラス変換。

(社会人特別選抜)

1. 出 願 資 格

官公庁，企業等に在職する者及びこれに準ずる者で，次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本学府において，本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学府において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成 23 年 3 月 31 日までに 22 歳に達したもの
- (10) 前項の規定にかかわらず，次の各号のいずれかに該当する者であって，本学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
 - (a) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者
 - (b) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - (d) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

2. 募 集 人 員

専 攻	コース	募集人員
数 理 学 専 攻	数理学コース	若 干 名

3. 出願資格の事前審査

「出願資格(8), (9)又は(10)」により出願しようとする者は、修学に必要な基礎的な授業科目の履修の有無その他について、次のとおり出願資格の事前審査を行うので、出願に先立ち下記に掲げる書類を取りそろえ、本学府が定める期間内に本学府長あて願出すること。(郵送の場合は、書留郵便とし、封筒表面に「事前審査申請書在中」と朱書すること。)

(1) 事前審査に必要な書類

(a) 出願資格(8)又は(9)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 学校教育等履歴書(本学府所定の用紙を使用すること。)
- ③ 当該学校等の成績証明書
- ④ 大学を卒業した者と同等以上の学力がある事を証明できる書類(例えば、研究論文、特許公報、英語能力の証明書、各種資格取得証明書、国際的活動経験や実務経験を証明する書類等。)
- ⑤ 志願理由書(本学府所定の用紙を使用し、希望する指導教員名を必ず1名のみ該当欄に記入すること。)
- ⑥ 出願資格事前審査結果通知用封筒(封筒(長形3号)にあて先を明記し、郵便切手80円分を貼っておくこと。)

(b) 出願資格(10)により出願しようとする者

- ① 出願資格事前審査申請書(本学府所定の用紙に本人が記入したもの。)
- ② 推薦書(本学府所定の用紙に所属大学長(学部長)又は指導教員が記入し、発行者が厳封したもの。)
- ③ 成績証明書(2年次後期までの成績が記載されたもので、発行者が厳封したもの。)
- ④ 出願資格事前審査結果通知封筒(封筒(長形3号)にあて先を明記し、郵便切手80円分を貼っておくこと。)

(2) 事前審査受付期間

平成22年6月21日(月)～6月25日(金)まで。各日とも午前9時から午後5時まで。
(郵送の場合も6月25日(金)午後5時までに必着のこと。)

(3) 事前審査の結果通知

平成22年7月5日(月)までに本人に通知する。

4. 願書受理期間

平成22年7月6日(火)から同年7月16日(金)午後5時まで。
(郵送の場合も7月16日(金)午後5時までに必着のこと。)

5. 選 抜 方 法

口頭試問、志願理由書及び出身大学長(学部長)が発行する成績証明書等によって行う。

6. 口 頭 試 問

8月18日(水)午後3時から、すべての志望者に対し口頭試問を実施する。その案内は8月18日(水)午後3時までに数理学研究教育棟玄関前に掲示する。

7. 提出書類

出願者は次の書類を取りそろえ、願書受理期間内に到着するよう、九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係（〒819-0395 福岡市西区元岡 744）あて、書留とし郵送すること。その際、封筒表面に「大学院数理学府修士課程社会人特別選抜入学願書在中」と朱書すること。また、直接同係に提出してもよい。

- (1) 入学願書・受験票（本学府所定の用紙を使用すること。）
- (2) 出身大学長（学部長）が発行する成績証明書
（注）出願資格(8)又は(9)で出願する者は除く。
- (3) 大学卒業（見込）証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学位授与（見込）証明書
（注）出願資格(8)，(9)又は(10)で出願する者は除く。
- (4) 志願理由書（本学府所定の用紙を使用，希望する指導教員名を必ず1名のみ該当欄に記入すること。）
- (5) 合格後在職のまま入学する者は，所属長の受験許可書（本学府所定の用紙）を提出すること。
- (6) その他，出願者は，所属長による推薦状（様式自由）を提出することができる。また，卒業論文，研究調査報告書等の業績を有する者は，それらの写しを提出することができる。
- (7) 写真2枚（正面上半身無帽で出願前3か月以内に撮影したものを入学願書・受験票の所定の箇所に貼りつけること。）
- (8) 入学検定料原符（検定料 30,000 円）
入学検定料 30,000 円を次の方法により納付し，入学検定料原符を提出すること。
本要項に綴込の入学検定料振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し，A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参すること。
振込を済ませたら，銀行窓口で返還された書類のうち「九州大学」入学検定料振込金受付証明書（C票）を入学検定料原符の裏面の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し，表面に，住所・氏名・連絡先を記入し，出願書類と同封すること。記入の際は，「出願書類綴」に綴込の振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の記載例及び入学検定料原符・C票「九州大学」入学検定料振込金受付証明書貼付欄の記載例を参照すること。
 - ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込みはできない。
 - ※ATM 及びインターネットやゆうちょ銀行の口座間での振込では，出納印のあるC票を得られないため，窓口での振込ができる銀行を利用すること。
 - 三井住友銀行本支店にて振込みをする場合の振込手数料は無料となるが，他行から振込む場合は，振込手数料は出願者が負担することになる。
 - 振込みは，平成22年6月29日以降とし，「電信扱」に限る。
- (9) 返信用封筒（定形）1枚（郵便番号，住所，氏名を明記し，郵便切手80円分（速達を希望する場合は350円分）を貼っておくこと。）
- (10) 住所票 本要項に綴込みの用紙（シール）に志願者の住所（入学願書の記載と同じ）・氏名を記入すること。

8. 合格者発表

8月25日（水）午前9時 数理学研究教育棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人にも通知する。なお，合格・不合格についての電話による問い合わせには一切応じない。

午前11時に次のホームページでも合格者を発表する。

<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/>

9. 注 意 事 項

- (1) 募集要項を郵送により請求する場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手 240 円分を貼った角 2 封筒（タテ 33cm×ヨコ 24cm）を同封し、九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係（〒819-0395 福岡市西区元岡 744）に申し込むこと。その際、「数理学府修士課程学生募集要項請求」と朱書すること。
- (2) 出願手続後の書類変更、検定料の払い戻しはできない。
- (3) 入学料 282,000 円（予定）
授業料 267,900 円〔年額 535,800 円〕（予定）

上記納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

10. 入 学 試 験 説 明 会

● 九州大学会場

6 月 19 日（土）14：00～16：00

九州大学 伊都キャンパス 数理学研究教育棟 3 階大講義室 3

● 京都会場

6 月 26 日（土）14：00～16：00

メルパルク KYOTO 6 階会議室 3

<http://www.mielparque.jp/kyt/kyt01.html>

● 東京会場

6 月 27 日（日）14：00～16：00

スター研修センター御茶ノ水 2 階マーキュリー

<http://ochanomizu-kc.net/>

○ 出願書類における個人情報の保護について

1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
 - (1) 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
 - (2) 大学の成績証明書を、1 年次における授業料免除等の修学支援業務で利用する。
2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
3. 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第 9 条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係

T E L . 092-802-5786, 5787 (ダイヤルイン)